

manabaをご存知ですか？

◆これまでのLMS（学習マネジメントシステム）

東京家政大学のLMSは、moodleというソフトを使い「e-kasei」と冠して運用しています。学修・教育開発センターでは、授業でe-kaseiを利用される教員のサポートをしながら、操作説明会の開催やメールマガジン（e-kasei通信）の発行、操作マニュアル整備などの推進活動を行い、毎年少しずつですが利用者を増やしてきました。またスマートフォン普及に伴い、スマートフォン対応の画面構成を採用し、授業で取り入れやすくなるよう努めてきました。

◆e-kaseiからmanabaへ

今年度より、e-kaseiに替わるLMS「manaba（マナバ）」を導入しました。manabaには出席管理、クリッカー、資料提示、掲示板などの機能があります。使いやすさを重視したシンプルな画面構成になっており、直感的に操作できます。多数の機能を搭載しているmoodleに比べると機能は少ないですが、LMSに馴染みのない方が取り組みやすいつくりになっています。

manabaの運用が始まり4か月が経ちました。

ここまででmanabaを利用している教員のうち、LMSを初めて使う方からは使いやすく便利との声を聞きます。以前e-kaseiを使おうとしたものの難しそうなのでやめたが、manabaなら使えそうと授業で利用を始めた教員もいます。



◆これから

LMSは、使う事が授業の主な目的ではなく、システムを利用してどのような授業を展開していくかがポイントのため、導入したばかりのmanabaの活用促進はこれからが勝負所といえます。まずはmanabaの存在を知ってもらえるよう、e-kasei運用時に行っていた推進活動をmanabaでも続けていく所存です。

また、今までe-kaseiを利用している教員のフォローも丁寧に行っていきたいと思います。e-kaseiからの切り替えがスムーズに行えるようシステム導入業者の朝日ネットに協力・提案してもらいながら、使いにくいという気持ちを少しでも払拭できるよう努めてまいります。

manabaを多くの方に使っていただき、学生と教職員のお互いにとって充実した授業になれば幸いです。

※ manabaに関するお問い合わせ先 ※

学修・教育開発センター（板橋校舎 百周年記念館1階）

電話番号：03-3961-2062（内線：1290、1270）

メールアドレス：e-kasei@tokyo-kasei.ac.jp

<CRED貸出書籍の紹介>

活動性を高める授業づくりー協同学習のすすめ 安永 悟 (著)

ジャンルとしては、協同学習について学びたい人への入門書となりますが、内容は「授業における教育目標を定め」、「目標を達成するために授業を設計し」、「設計した中で有効な手法」として協同学習を取り入れてはどうか、という正攻法のアプローチで協同学習の必要性、具体的な手法とポイントが記載されています。

よくある質問(協同学習とグループ学習は何が違うのか等)、実践例(記録用紙等)も含め全140ページ程度、かつ平易な文章で書かれているので、ご多忙な方も手早く読めます。

貸出希望の方は学修・教育開発センターまでお問い合わせください。

活動性を高める 授業づくり

協同学習のすすめ

安永 悟

グループをつくって話し合いをさせれば、
協同学習が成立すると思っていませんか？

国家試験合格をめざす看護教育で
協同学習を取り入れるのは無理だと思いませんか？

医学書院

ニュース①

平成29年度SD年間計画説明会および第一回SD講演会を実施いたしました。

人事課と共催で研修を実施いたしました。SD年間計画説明会では本年度のSDテーマ「東京家政大学の内部質保証を考える」にそった今後の研修の目的およびスケジュールが共有され、その後行われた講演会では桜美林大学の篠田道夫先生をお招きし、「マネジメント改革、3P・教育の質向上、SD義務化を考える」をテーマにご講演をいただきました。

詳細は各種会議の場で報告させていただきます。



ニュース②

「CLILの方法論と実践」講演会を実施いたしました。

「外国語での教授法に関するFD」の一環として、上智大学の和泉伸一先生(外国語学部英語学科長)をお招きし、「CLIL※の方法論と実践」をテーマとした講演会を実施し、当日は学内外あわせて43名の方に参加いただきました。

講演会後のアンケートでは「今後もこのような機会を設けてほしい」という声が多く挙がり、今まで取り組んでいなかった同分野のFDの必要性を感じることができました。

※Content and Language Integrated Learning (内容言語統合型学習)の略語で、内容(社会や理科などの教科ないしは時事問題や異文化理解などのトピック)と言語の両方を学ぶ新しい教育方法。

ニュース③

平成29年度教職員研究会を実施致します。

平成29年度教職員研究会は板橋校舎で2日間に分けて実施いたします。積極的なご参加をお待ちしております。

※プログラムの配付は8月下旬を予定しております。

◆日時: 第一部:平成29年9月1日(金)14:30~
第二部:平成29年9月4日(月)13:00~
第三部:平成29年9月4日(月)15:45~

◆場所: 第一部:多目的ホール※基調講演
第二部:〈教員〉16号館各教室※ワークショップ
〈職員〉大会議室※ワークショップ
第三部:多目的ホール※カフェ